



CLOSE UP VOICE

豊橋ステーションビル 株式会社
代表取締役社長 浅野 卓 さん

豊橋の社会基盤として
地域経済の活性化を推進

新幹線、JR在来線、名古屋鉄道線、豊橋鉄道線が乗り入れる、愛知県の東の玄関口となる豊橋駅。豊橋ステーションビルが運営する駅ビル「カルミア」は、社会基盤としての機能を果たしつつ、地域の企業・団体と連携し、地域経済の活性化に取り組んでいる。歴史的背景から大切にしていることをはじめ、浅野社長が考える「地域通貨」をキーとしたデジタル化による未来のビジョンを伺った。

地域連携に取り組み、経済や暮らしの発展に貢献

— 貴社の事業内容を教えてください。

浅野 ▼ 豊橋ステーションビル株式会社は、不動産の賃貸・管理、駐車場及び直営店事業を行っており、主に豊橋駅ビル「カルミア」を運営しています。地下1Fから地上4Fの5フロアにファッション・雑貨・食品・飲食・教育など、約90店を展開し、地域

住民をはじめ、豊橋を訪れたお客様へ魅力ある商品やサービスをご提供しています。

— 浅野社長のプロフィールを教えてください。

浅野 ▼ 1990年に東海旅客鉄道株式会社（以降、JR東海）に事務系総合職として入社後、様々なキャリアを積み重ねて2021年6月よりグループ会社である豊橋ステーションビル株式会社の代表取締役社

長に就任いたしました。また、地域の公職として昨年より株式会社豊橋まちなか活性化センター取締役、豊橋商工会議所小売商業部会長も務めております。

— 経営理念を教えてください。

浅野 ▼ 2021年に初めての経営理念を「豊橋市の生活・コミュニティ基盤の発展に貢献します」としました。これは親会社であるJR東海が2017年に、「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する」と経営理念を改めたことを契機に、我々も同様に経営理念に落とし込むべきだと考え作成いたしました。また、企業立病院の事務部長をはじめ、様々なキャリアを積んだ経験から、経営理念が社員の気持ちを一つにまとめるために大変重要であると理解してまいりましたので、社員から広く意見を求め、まとめあげました。

お住まいのお客様、豊橋市を訪れるお客様に快くご利用いただける施設を運営し、地域密着の商業施設としての役割を果たすことで、豊橋の発展に貢献していきたいと考えています。

— 豊橋の玄関口でもある「カルミア」の役割を教えてください。

浅野 ▼ 豊橋駅は、1950年に当時の日本国有鉄道と地元の間企業が協力し、駅舎と商業施設が一体化して建設された日本初の「民衆駅」として誕生いたしました。つまり、カルミアとは単にJR東海が運営する商業施設ではなく、常に地元の皆様とともにある駅ビルであり、皆様に寄り添った運営をしなければならぬのです。この歴史は、JR東海でも大切にしており、実際に新入社員研修では必ず学ぶことの1つになっています。私も、誇るべきこととして、事あるごとに社員に話しています。

JR東海の経営理念にある「社会基盤」を弊社の使命に置き換えて考え、私たちが貢献すべきものを「生活・コミュニティ基盤」としました。弊社は、中心市街地活性化に向けたプラットフォームである「豊橋まちなか未来会議」に参画し、未来ビジョンの策定に深く関わっていますので、ビジョンが描く「快適さ」や「コミュニティ」への想いも込めています。

豊橋駅を利用するお客様、周辺に

このようなことから、弊社では地元住民の普段の買い物に役立つ駅ビルでありたいと考え、お客様のニーズにあった店舗を誘致しています。また、人気の高いナショナルチェーンだけでなく、地元企業もバランスよく出店していただくように歴代の経営者ともども常に細心の注意を払ってきております。

INTERVIEW



豊橋ステーションビル 株式会社
豊橋市花田町西宿無番地
0532-55-2711

——貴社が描く将来ビジョンを教えてください。
浅野 ▼色々な形で地域に貢献したい

可視化だけでなく、駐車料金の最適化もでき、曜日別の料金変更なども考えることができます。
豊橋が素晴らしいのは大手決済事業者に頼らず、TOYOPAYという独自の決済システムを持っている点です。この技術を活用すれば、今までお話したことは全て技術的にクリアしているので、すぐにでも実現可能ですが、デジタル化の有用性は理解していても、ポイントの原資を捻出することに理解が得られないのが現在抱える最大の課題です。そこで、豊橋市や豊橋商工会議所、地元企業が集結したコンソーシアムを設立し、思いを一つにしてデジタル化に取り組んでいただきたいと考えています。そして、弊社もパートナーの一社としてサポートできれば幸いです。

と考えています。第一に、地元事業者様が活躍できる場の提供です。例えば、創業をお考えの方に「すてきマーケット」などの催事に出演していただくことで、小さなビジネスからスタートでき、自身の商品が売れるかどうかを判断することができます。さらに、大きなフィールドへステップアップしたい方は、カルミアの常設店として挑戦し、ここで安定的に売上を上げることができれば、さらにECサイト「JR東海MARKET」や他の駅ビルへの出店などに展開できます。このように我々を利用してもらうことで、豊橋発や東三河発のものづくりを広げていくお手伝いをしたいです。他にも中長期的ではありませんが、将来的にステーションビルを建て替えることがあるかと思えます。その際、皆様の役に立つ施設が建設可能だと信じています。駅ビル内に医療モールや健診施設を配置するのも一つのアイデアです。これをきっかけとして駅前周辺に医療や介護機能を集積できれば、駅前の魅力が高まり、豊橋まちなか未来会議が作る未来ビジョンや豊橋市が目指すコンパクトシティと整合性が図れてくると考えています。
私たちは今後も皆様のニーズに寄り添い、様々な事業を提案することで、地域の皆様と一体となって豊橋の発展に貢献していきます。

EC BUSSINESS



JR東海MARKET

駅やホテルの人気商品やオリジナル鉄道グッズなどを取り揃えた多彩なオンラインショップが集うショッピングサイト「JR東海MARKET」。人気商品やご当地土産を事前に購入して店舗で受け取りできるなど、ECサイトと実店舗を連携させたサービスも展開中。例えば、出張の際、列車に乗車する前に希望の土産を確実に手配できる。



私たちは今後も皆様の意見に寄り添い、様々な事業を提案することで、地域の皆様と一体となって豊橋の発展に貢献していきます。

——地域との連携に注力されていますが、具体的などのような取組みをされていますか。
浅野 ▼私が株式会社豊橋まちなか活性化センターの取締役を務めている関係で、イベント担当者によく議論しており、その中で駅周辺のイベントがバラバラに開催されている点を

と捉えています。第一に、地元事業者様が活躍できる場の提供です。例えば、創業をお考えの方に「すてきマーケット」などの催事に出演していただくことで、小さなビジネスからスタートでき、自身の商品が売れるかどうかを判断することができます。さらに、大きなフィールドへステップアップしたい方は、カルミアの常設店として挑戦し、ここで安定的に売上を上げることができれば、さらにECサイト「JR東海MARKET」や他の駅ビルへの出店などに展開できます。このように我々を利用してもらうことで、豊橋発や東三河発のものづくりを広げていくお手伝いをしたいです。他にも中長期的ではありませんが、将来的にステーションビルを建て替えることがあるかと思えます。その際、皆様の役に立つ施設が建設可能だと信じています。駅ビル内に医療モールや健診施設を配置するのも一つのアイデアです。これをきっかけとして駅前周辺に医療や介護機能を集積できれば、駅前の魅力が高まり、豊橋まちなか未来会議が作る未来ビジョンや豊橋市が目指すコンパクトシティと整合性が図れてくると考えています。
私たちは今後も皆様のニーズに寄り添い、様々な事業を提案することで、地域の皆様と一体となって豊橋の発展に貢献していきます。

